






SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
1	株式会社 R D 取締役社長 宮良 高史	<p style="text-align: center;">地域経済の発展及び地域社会との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ●職場の環境作り 全社員が毎年健康診断受診を実施しており健康で勤務出来る体制を構築健康管理の維持に努めています。 ●環境保全及びリサイクル推進 一般貨物及び産廃運搬収集業を軸に古くなった電化製品を回収、リサイクルを実施し次のエネルギー再利用に貢献。 限りある資源を再大限に有効利用するために、資源のロスを減らしリサイクルを推進し、環境問題に向き合い取り組みを継続していきます。 ●家電のリース業 家電製品の購入前に一定期間リースし、購入するか否かを決めることができるサービスを行い無駄な購買ロスを減らす事が可能。役目を終えた家電製品は児童福祉施設などへ寄付をして、地域社会への貢献に繋がります。 	 <p>The image shows six SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 3 (Health and Well-being), Goal 7 (Affordable and Clean Energy), Goal 8 (Economic Growth), and Goal 11 (Sustainable Cities and Communities). The bottom row contains icons for Goal 12 (Responsible Consumption and Production) and Goal 17 (Partnerships for Goals).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
2	<p>アメリカンエンジニアコーポレーション</p> <p>代表取締役 ケネス・マーク・エクスタースティン</p>	<p>AEC は、サステナブルな社会の実現に向けて、多様性の尊重、調和の実現、そして世界平和への貢献を通じ、皆がともに生き甲斐がもてる職場環境の構築を目指します。</p> <p>【健康的で働きやすい環境づくり】</p> <p>◆社員の健康管理・メンタルヘルスケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断および人間ドック ・健康相談（メンタルヘルスケア不調者への対応） ・休職復職支援 ・定期衛生教育（月1回） <p>◆女性社員が活躍できる職場環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児短時間勤務制度 ・時間単位の有給休暇制度 <p>【スポーツを通じて地域活性化に貢献】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆琉球ゴールデンキングスとトップオフィシャルパートナー契約を締結 ◆スペシャルオリンピックス日本・沖縄への寄付 <p>【児童支援活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆美さと児童園への寄付 ◆アメラジアンスクール・イン・オキナワへの寄付 ◆OIST チャイルドデベロップメントセンターへ物資の寄付 ◆きゆな保育園へ物資の寄付 <p>【社会福祉事業団体への支援活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆社員による献血支援 <p>【慈善活動を行う米軍組織への支援活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆米国軍関係者の生産性向上を目的とする組織への寄付 <p>【環境保全・地域清掃活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆環境に配慮し社有車のハイブリット化 ・ハイブリット車は現在 70%。2030 年までに 100%を目指します。 ◆海洋・海洋資源を保全 ・海岸の清掃活動 ◆社内での徹底的なゴミの分別 ・燃えるゴミ／お弁当ゴミ／鉄くず／ステンレスの分別。資源ゴミは、ペットボトル／スチール缶／アルミ缶／ガラス瓶／段ボールを分別。電池は、ニカド電池／ニッケル水素電池／リチウムイオン電池／一般電池の分別を行っています。 	


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
3	有限会社 イラミナ電設 代表取締役 仲座 一正	<p>私たちイラミナ電設は、持続可能者社会の実現に向け社員一丸となって SDGs 活動に積極的に取り組み、SDGs の達成に貢献します。</p> <p>◆社会貢献活動 読谷村・嘉手納町の電気工事業組合と連携し年1回、地域の独居老人宅を訪問して電気修繕作業を実施し、商工会等と連携して村道やビーチの清掃活動などを行い、環境美化に努めています。また赤い羽根共同募金へ寄付、地域の相互扶助に取り組んでいます。</p> <p>◆働きがいを感じる職場環境の実現に向けて 社員の健康増進を目指し「うちなー健康経営宣言!」を推進し、社員の健康診断(年1回)を実施。</p> <p>建設キャリアアップシステムの導入や資格取得補助制度を利用し、社員の地位向上や生産性向上に取り組んでいます。</p> <p>◆環境負荷を軽減するために 建設現場や、資材置場においては産業廃棄物の分別を徹底し、(金属・電線・木材等)リサイクル業者へ搬入して廃材の削減、再利用に取り組んでいます。</p>	  


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
4	オキナワパウダーフーズ株式会社 平良 英隆	<p>(1) 貧困をなくそう 県内では子どもの貧困が問題となっていますが、子どもの貧困を解決するには、子どもを育てる親の経済的・精神的な安定が重要だと考えます。そのため社員の有給消化率向上・所得向上を目指します。</p> <p>(3) すべての人に健康を 現代社会に蔓延する「新型栄養失調」に対応すべく、気軽に野菜の栄養素を取り込める「野菜パウダー」を広めることに努め、健康増進を進めていきます。</p> <p>(12) つくる責任、つかう責任 台風被害などの天災で出荷できなくなった農産物、また形がいびつなものなど、本来食することができるものであっても沖縄野菜が廃棄されている現実に対し、積極的にそうした野菜を仕入れ、パウダー化することで、無駄をなくし、農業の支援を行っています。農家にとっても、エンドユーザーである消費者にとっても利益に繋がる取り組みに心がけています。</p>	 <p>The image shows a grid of SDG icons. The top row contains icons for goals 1 (red), 2 (yellow), 3 (green), and 8 (purple). The middle row contains icons for goals 9 (orange), 10 (pink), 12 (yellow), and 15 (green). The bottom row contains the icon for goal 17 (blue).</p>












SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
5	株式会社 CP リンクス 沖縄支店 代表取締役 渡辺 一善	<p>私たち CP リンクスは、「SDGs」を企業行動・経営戦略につなげ、本業を通じた社会的課題の解決と創造性豊かで付加価値の高いサービスと製品の開発と提供の両立を図ることで、企業とそれを取り巻く社会の持続可能な発展の実現に貢献していきます。</p> <p>【経済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各産業の課題解決と活性化に貢献 今や各産業の効率性、持続性に欠かせない、様々な分野を繋ぐインフラとなる大規模システムの開発プロジェクトに参画し、当社の ICT、OT、IoT 分野の技術力を提供することにより、産業界が直面する様々な課題解決と発展に貢献します。 ● 情報セキュリティ教育と BCP 管理 災害時に備え事業継続計画を策定し、その一環で従業員へのセキュリティ教育を行い、インシデントを防止しています。安定した就業環境を保持しながら事業の拡大を図り、県内の雇用創出と沖縄経済の活性化に貢献します。 <p>【社会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 従業員の健康的な生活の確保と福祉の推進 ウォーキングイベントを開催し、従業員の運動不足解消の機会を作っています。また、インフルエンザワクチン接種費用を会社が助成し、従業員の持続可能な健康と福祉に役立てます。 ● ダイバーシティの実現 海外国籍の従業員を積極的に雇用し、個人の能力を最大限に発揮出来る職場環境を整え、働きがいのある会社づくりと沖縄県の人々の多様性を尊重する社会づくりに貢献します。 ● エコキャップ運動への参加 社内で発生したペットボトルキャップを回収し、「NPO 法人エコキャップ推進協会」に提供しています。当団体は、リサイクルの促進とその過程での雇用創出や発展途上国へのワクチンの提供を行っており、産業技術の向上に繋がります。 <p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 申請書のワークフロー化 社内システムを活用して紙文書のワークフロー化を行い、紙資源の使用を減らしています。 ● ビーチクリーン活動への参加 「沖縄クリーンコーストネットワーク」が開催するビーチクリーン活動へ従業員が参加し、沖縄の豊かな海の保護に貢献します。 ● サンゴ再生事業への寄付 「NPO 法人アクアプラネット」へサンゴ 50 株分を会社と従業員が共同出資し、サンゴの育成、継続的なメンテナンスを行い、減少したサンゴ礁を復活させ、海洋生態系の保護に貢献します。 	


SDGs の達成に向けた取組

No.		SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
6	スリースターズ株式会社 代表取締役 中江源太	<p>●環境に配慮した経済活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水使用の抑制する取り組みとして、水回りの商品をタッチレス水栓や節水ヘッドシャワー、節水トイレ等を標準装備にします。 ・子ども・高齢者・障害者を含む全ての人が快適に居住できる建物の普及のため、バリアフリー・ユニバーサルデザイン設計に取り組みます。 ・産業廃棄物を利用し、環境負荷の小さなセメントであるフライアッシュコンクリートを推奨しています。当社の推奨するフライアッシュコンクリートは、パーム油を抽出した際に発生する廃棄物「パームヤシ殻」を再利用し、火力発電する沖縄県内のバイオマス発電所から出る廃棄物「燃焼灰」をさらに再利用し、コンクリートに混和させることで建物の耐久性・寿命を延ばすことができることから、循環型社会に貢献します。 ・環境配慮型の外壁塗料で建物をコーティングするよう推奨します。 ・普通のガラスと差額0円で熱線吸収ガラスを推奨します。 ・環境にやさしい設計、建設材料、工法について取り組むため、「沖縄県環境リサイクル推進協議会」の会員になり積極的に活動中です。 ・電子契約、電子帳票システムを導入し、ペーパーレス化に取り組んでいます。 <p>●社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅設計において、予洗い⇒洗濯⇒物干し⇒取り込み⇒畳む⇒収納するという洗濯の一連の作業について、効率よく室内干しができる間取を開発し、標準採用化し、特に共働き世帯の無報酬家事労働時間を削減できる住宅の普及に取り組みます。 ・社会全体の給与水準アップへの意識向上に貢献し、貧困層を無くすことにつなげるため、社員の基本給を5.8%ベースアップした。 ・性別にかかわらず働きやすい職場づくりの取り組みから、取締役の1/3、社員の半数以上、また役職者の2/3が女性となり、女性が活躍する職場になった。 ・リモートワークを導入し、出退勤のガソリン節約、渋滞緩和に貢献、ワークバランスに合わせて、さまざまな働き方に合わせられるようにした。 ・定期健康診断にて、胃カメラ及び婦人科健診を希望する従業員については、全額会社負担とし従業員の健康維持管理を行います。 	 <p>The image shows a grid of 10 SDG icons: 5 (Gender Equality), 6 (Clean Water and Sanitation), 7 (Affordable and Clean Energy), 8 (Decent Work and Economic Growth), 9 (Industry, Innovation and Infrastructure), 10 (Reduced Inequalities), 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>









SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
7	株式会社大米建設 代表取締役社長 国吉 修	<p>株式会社大米建設は、従業員が健康で安心してやりがいのある仕事に打ち込めるよう、私たちの住む社会が安全・平等に生活できるよう、私たちを取り巻く自然環境がいつまでも美しく豊かな生態系を維持できるよう、おきなわ SDGs パートナー登録企業として貢献してまいります。</p> <p>【働きがいのある仕事、働きやすい職場づくり】 「企業にとって最も大切なのは人である」を理念の下、さまざまな人材育成研修や資格取得支援、人事評価、新たな賃金制度を設け、全社員がキャリアアップを目指しております。 また、社員の健康管理・各予防接種助成など健康経営への取組み。ライフステージの変化への柔軟な対応、女性活躍および子育て支援等の評価による「えるぼし」認定など、ワークライフバランスの充実を図り、働きやすい職場環境に取り組んでおります。</p> <p>【廃棄物の発生防止・再利用、CO2 排出削減】 生コン事業では、従来は産業廃棄物として処理していた残コン（現場打設で余った生コン）を、薬剤を加え改質再生資材として再利用する取り組みを行っております。また、工場内に降った雨水の再利用や、残コンを型取りレコンクリートブロックとして再利用するなど、環境に配慮したまちづくりに貢献しています。 また、事務所内照明のLED化、最新の排ガス規制に対応した重機への積極的な機材更新を進め二酸化炭素排出削減に向けた取り組みを行っています。</p> <p>【美しい自然環境の維持】 宮古島におけるごみ問題に関心を持ち、島の美しい海を守り、環境保全に関する意識を高めるために海岸清掃ボランティアを行っております。ダンプやクレーン、パワーショベルを動員し建設業者ならではの機動力を発揮した活動となっています。</p> <p>【地域貢献について】 さまざまな活動を通じて、地域に密着した社会貢献活動に参加しております。長年の献血運動、NAHA マラソン応援ボランティア、小学校交通誘導、幅広い分野においての寄付など、地域社会とのふれあいを大切に、地域経済の成長・発展に貢献できるように取り組んでおります。</p>	           


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
8	デルタ電気工業株式会社 代表取締役 金城 保	<p>宜野湾市との災害協定により、防犯・防災等ボランティア活動への積極的な参加。社内教育の一環として、技術向上及び資格取得の推進、取得しやすいよう金銭面・環境を整える。</p> <p>社員が意見を言いやすい環境づくり、風通しの良いオフィス環境整備、健康を意識して元気に働ける身体づくりの推進を行う。</p> <p>電気工事・電気通信工事等を行う事により社会環境の維持活動へ貢献。</p> <p>災害に強い会社体制づくり。</p> <p>廃棄物等の分別、削減、リサイクル等に積極的に取り組む。</p> <p>官民一体の地域に住む子ども達の安全確保に努める。</p>	 <p>The image shows eight SDG icons arranged in a 2x4 grid. The top row contains icons for goals 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), 8 (Economic Growth), and 11 (Sustainable Cities and Communities). The bottom row contains icons for goals 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), 16 (Peace, Justice and Strong Institutions), and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
9	<p>株式会社 東洋設備</p> <p>代表取締役 玉城 信六</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康診断の受診サポートし、希望者には専門家による健康相談を行う。抗原検査キットの常備、非接触型検温器（置き型）を設置、社員配布用のアルコール消毒液の備蓄することで、社員が蔓延している感染症への不安の払拭し、感染症対策を強化 2. 社員、協力会社への必要な講習を自社で開催し、学習できるようサポート。実務経験が満たされた社員への資格取得に向けて、スクール等への学習費用をサポート 3. 全ての社員へ育児休暇、産後休暇の取得を行いやすいよう制度の案内を行い、本人の希望に合わせた取得を行えるようサポート 4. 環境に配慮したエアコンの温度設定（冷房 28 度、暖房 20 度）の徹底 5. 合同企業説明会などへ積極的に参加し、学生が就職を検討する中で自分自身への可能性・視野が広げられるようサポート、また現場の声に耳を傾けやりがいの持てる環境作りを行う 6. Web 会議システムやリモートアクセスサービスなどを活用し、社員の働き方に合わせた様々なネットワークの活用、負担軽減、支障のない業務を行えるようサポート 7. 公園ボランティア清掃を通して公園の利便性向上に貢献する 8. 熱中症対策にて屋外作業員への帽子、空調服を支給し、社員への身体的負担を軽減。ISO9001、ISO14001 の取得し、環境対策として、産業廃棄物を細分化し、年間排出量を 15 トン以内に抑える活動を実施、高効率空調機販売拡大により、既設空調機との年間CO2 排出量と年間消費電力量の削減を促進、環境保全に努める 	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>1</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>2</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>3</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>4</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>5</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>6</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>7</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>8</p>  </div> </div>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
10	株式会社トラスト工業 代表取締役 野原 広猛	<p>株式会社トラスト工業は、「信頼される技術と信頼される人を」を企業理念のもとSDGsの目標達成に貢献するために以下の項目に取り組んでいます。</p> <p>◎社員の健康で安全な環境作り 毎年、社員の健康診断を実施し、健康管理を目的としたトレーニング等への支援を行っています。 また、現場での熱中症対策として、空調服の支給を行い社員の体調管理に万全を尽くしています。</p> <p>◎働きやすい社会 今年、初めて男性社員の育休取得を実施し、男女平等を目的とし個々が働きやすい環境作りを目指しています。</p> <p>◎社員の技術向上 性別、年齢関係なく技術向上のための研修や資格取得に向け会社が支援し社員全員の生涯学習へのサポートを実施しています。</p> <p>◎貧困対策 社会福祉協議会を通し、赤い羽根共同募金などへの寄付活動をしています。</p> <p>◎環境保全対策 土砂大害で崩壊した斜面で、残存している木を残しながら、表面に種子を含んだ植生シートを使用することで自然への早期復旧が可能な工法で緑を残し環境への豊かさを心掛けています。</p>	

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
11	株式会社トランク 野間 謙策	<p>【経済】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産性向上、現在雇用している従業員の労働時間の削減、技術者不足による労働者不足に対応するため製造現場に機械を導入。また、機械を導入することで男女の体力・筋力に関係なく業務を進めることが可能になった。さらに、機械化で確保できた時間で従業員のスキル向上に向けた教育の実施、新しい雇用の創出に取り組む。 <p>【社会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品を作るうえで、トレーサビリティが明確な材料を使用することで品質向上に加え、消費者に有害なものを購入させず、安心して消費できる商品の供給に取り組む。また、弊社で生産している商品に関しても、名称や原材料名、アレルギー表記や製造所の記載などをラベルシールなどで明確に表記。 店舗拡大による、雇用の創出に取り組んでいる。そのほか、性別や雇用形態に関わらず全社員を対象に育児休業や介護休業取得、育児・介護による短時間勤務制度の制定を行い、仕事と家庭との両立を行える環境、退職後も職場に復帰しやすい環境づくりをしている。また、1日単位だった有給休暇の取得を半日単位にすることで、年休の促進にも取り組む。 <p>【環境の保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全店舗の照明に LED 照明を使用し、CO2 の削減に取り組んでいる。 販売しているプリンを購入したお客様へ向けて、瓶の買い取りを行っている。瓶は消毒後再利用し、ガラス瓶の追加製造を減らすことで原料やエネルギー資源量、ごみ排出量の削減に取り組んでいる。 プラスチック削減のために下記取組を行っている。 <ol style="list-style-type: none"> 店舗で使用するドリンクカップを、プラスチック製品から紙製品に変更。 ドリンクのリッド(蓋部分)をストロー不要の製品に変更することでストロー使用量の削減。また、一部店舗にてプラスチック製ストローを取りやめ、パイナップル果実収穫後に残る葉を使用した「パイナップル葉繊維ストロー」を使用。 購入時につけていたプラスチック製のスプーンやフォークをお客様による選択制に変更し、不要なカトラリーの削減。 紙袋の無償配布を取りやめ、有料化にすることでレジ袋の消費量を減らし、追加資源の削減に取り組む。 消費期限切れによる廃棄を防ぐため商品を割引して販売する「サービスデー」の設置や、販売商品を製造する際に出た副産物を商品化し販売、ロスが出そうな商品や材料をグループ店舗内で商品化することにより食品ロスの削減に取り組む。 	


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
12	西松建設株式会社 九州支社 沖縄支店 支店長 山下 英光	<p>【環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業活動の中で生物多様性保全を重視しており、独自のガイドブック「みんなで守る生物多様性 できること BOOK」を作成している。これを協力会社にも配付し、意識の共有を図ることで、現場全体で生物多様性保全に関する活動を実施している。 ・現場や現場事務所等にグリーンカーテンや花壇を設置している。 ・積極的に地域清掃や地域行事、県内の海岸清掃に参加している。 ・当社は国内建設業に関する 2030 年を年限とする脱炭素削減目標『ZER030 ロードマップ』を策定し、活動の一環として、事業で使用する電力の再生可能エネルギー 100%化にコミットする協働イニシアチブ『RE100』に参加している。そのほか、バイオマス、小水力発電、太陽光発電などの再生可能エネルギーを供給する取組みを検討している。 <p>【社会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康経営優良法人ホワイト 500 の認定を 5 年連続で受けている。 ・人財の育成においては基礎的知識・技術の習得や、年代に応じた資格取得支援のほかに、生産性向上のための意識改革・スキルアップに主眼を置いた研修も実施しており、各種資格取得に対する必要経費の支給や資格取得にむけた外部研修の受講支援や奨励金を支給している。 ・働き方改革の推進を行い「在宅勤務制度」「フレックスタイム制」「服装の自由化」を全職員に導入している。 ・多様な人財が継続的に活躍できる環境整備のために、階層別研修などで継続的にハラスメント防止研修を実施している。また、ハラスメントに関する相談窓口として、内部通報窓口および、外部相談窓口を整備してハラスメント対策に取り組んでいる。 <p>【経済】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の熟練工不足・働き方改革などの課題を踏まえ、当社施工の現場では大規模土工事の効率化、省力化の取り組みとして ICT 技術、プレキャスト化 BOX を採用している。レーザースキャナによる起工測量から三次元データの作成、UAV による出来形測量および ICT 建設機械を導入し、現場での測量・データ整理業務を大幅に削減させている。 ・公正な価格で資材の調達や協力企業と契約をしている。 	 <p>The image shows 16 SDG icons arranged in four rows of four. The icons are: Row 1: 3 (Good Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), 6 (Clean Water and Sanitation); Row 2: 7 (Affordable and Clean Energy), 8 (Decent Work and Economic Growth), 9 (Industry, Innovation and Infrastructure), 10 (Reduced Inequalities); Row 3: 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), 14 (Life Below Water); Row 4: 15 (Life on Land), 16 (Peace, Justice and Strong Institutions), 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
13	株式会社豊神建設 代表取締役 上原進	<p>1. 環境：自然環境との調和への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2008 年に取得した ISO14001（環境マネジメント）維持 ・ 建設工事における赤土流出防止対策の徹底、無駄な燃料を消費しない建設機械の使用、カーボンオフセット制度の利用を積極的に行い環境負荷低減に努める ・ 事務所の LED 蛍光灯の継続的な使用 <p>2. 経済：女性活躍とディーセントワークの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性が働きやすい職場環境の整備 ・ 健康経営の取組み（健康経営優良法人の取得） ・ 人材育成に向けた資格取得支援 <p>3. 社会：安全な地域社会への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2008 年に取得した ISO9001（品質マネジメント）維持 ・ 県内不発弾処理に伴う確認探査掘削工事（L モール工法）を実施し、安全を提供できるインフラ整備工事に貢献 ・ 地域清掃活動などの社会貢献活動 	<p>The image shows a collection of SDG icons arranged in three rows. The top row contains icons for goals 7 (Renewable Energy), 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), and 14 (Life Below Water). The middle row contains icons for goals 3 (Good Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), and 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row contains icons for goals 3 (Good Health and Well-being), 11 (Sustainable Cities and Communities), 15 (Life on Land), 16 (Peace, Justice, and Strong Institutions), and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
14	ホテルアンテルーム那覇 山森 薫	<ul style="list-style-type: none"> ● SDGs について学べる、ホテル空間のご提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ リネン清掃なしの ECO プランによりリネン清掃にかかる汚水排出量やエネルギー量を削減。 ・ 沖縄産クチャなど沖縄由来のアメニティ、海を守る「サンゴに優しい日焼け止め」等 SDGs の理念に沿った商品をホテルショップにて販売。 ● 環境や社会問題に配慮したアメニティ・小物へ代替 <ul style="list-style-type: none"> ・ ストローを破棄されたパイナップルの葉を活用した生分解性のある沖縄県産パイナップルストローに代替。 ・ テイクアウト用プラスチック製容器を木製や紙製に代替。 ・ 紙のチェックインカードを電子化。 ・ アメニティを全室完備から必要な分だけバイキング方式に変更。 ・ 客室内で使用するスリッパを、再利用可能なビーチサンダルに代替。 ● できる限り地元沖縄のものを使い、地元経済の持続的な発展や、物資輸送のエネルギー量削減に貢献。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労支援センターが育てる野菜を使ったドリンクの販売 ・ 沖縄県産コーヒーの木の葉っぱのお茶を使ったドリンクの販売 ・ 100%沖縄県産のタマヌオイルの販売 ・ やんばる大宜味産カラキ（シナモン）を使ったメニュー開発 ・ さとうきびの搾りかす「バガス」でできたかりゆしウェアの端切れを活用したオリジナルコースターを使用（紙コースターは廃止） 	 <p>8 働きがいも 経済成長も 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう 16 平和と公正を すべての人に 17 パートナシップで 目標を達成しよう</p>


SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
15	<p>株式会社 丸新建設</p> <p>代表取締役 新 里 太</p>	<p><ジェンダー平等を実現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人種・性別・年齢にとらわれない人材育成を目指し、あらゆる場所における差別を撤廃する。(外国籍の男性従業員を採用) <p><住み続けられる街づくり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設工事において排出される廃棄物量の削減とリサイクルを行います。 (現場にて、発生する産業廃棄物はコンテナに混合処分するのではなく、木くず、金属くず、廃プラスチック類、紙くず等に細分別し、適切に処理) (コンクリート殻、アスファルト殻は、適切な処理業者に委託し処理し、再生路盤材、再生アスファルトとして、再利用) (リサイクル製の作業服に変更) <p><海の豊かさを守ろう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸清掃等の社会貢献活動を通じ、海洋ゴミによる汚染物などあらゆる種類の海洋汚染を防止し、削減する。(糸満市真栄里海岸の清掃) <p><陸の豊かさを守ろう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路清掃等の社会貢献活動を通じ、陸上活動による汚染物などあらゆる種類の陸上汚染を防止し、削減する。(沖縄県建設業協会中部支部にて、県道26号線の草刈り、ゴミ拾いを実施) 	 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう 11 住み続けられるまちづくりを 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
16	琉球建設産業株式会社 友利 忠彦	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作る責任使う責任 1. 当社では、ISO14001（環境）を取得し環境目標「廃棄物の減量と再生資源の促進」を掲げ社内外でのごみの分別はもちろんのこと、現場での再生資源の利用を図り環境保全に努めています。 ・ 住み続けるまちづくりを 2. ISO9001（品質）を取得し、現場では、歩行者、通行車両への安全配慮、作業への安全教育を通じ安全施工に努めています。 3. 年に一度、協会主催のボランティア清掃活動を行い、また、舗装協会の年5～6回行われる歩道部の清掃活動を通じ環境保全、美化に努めています。 ・ すべての人に健康と福祉を 4. 従業員の一人一人が健康を維持するために定期的に健康診断をし、30歳以上の従業員には人間ドックを受けてもらい、健康維持に努めています。 ・ 貧困をなくそう ・ 飢餓をゼロに 5. 宜野湾市におけるかなちやくるプロジェクトや、赤い羽根募金などへの寄付を通じ子供の貧困や福祉への社会貢献に取り組んでいます。 ・ 海の豊かさを守ろう 6. 現場内からの赤土等の流失を防止するため、赤土流失防止対策を行い環境保全に努めています。 	 <p>1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 11. 住み続けるまちづくりを 12. つくる責任 つかう責任 14. 海の豊かさを守ろう</p>

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
17	株式会社リライアンス エネルギー沖縄 代表取締役社長 金城 忠樹	<p>【経済】</p> <p>①商業施設、病院、大学等の新設・設備更新において、高効率な空調・発電システムの設置、運転管理、保守を一貫して行うエネルギーサービスを提供することにより、省エネ、省CO2、省コストに貢献していきます。</p> <p>②県内の再開発地点において、街区全体の効率的・経済的かつ強靱なエネルギー供給システムを実現し、誰もが暮らしやすい快適なまちづくりに貢献していきます。</p> <p>【社会】</p> <p>③育児・介護支援制度、教育制度を充実させ、全ての従業員が成長しながら、安心して働き続けられる職場づくりを推進していきます。</p> <p>④沖縄の未来を担う子供たちの健康的な生活と教育的発展への支援として、「こども食堂」を実施している団体や教育支援を実施している団体等への寄付やボランティア活動への参加に取り組みます。</p> <p>⑤学生の設備見学受入れを積極的に行い、省エネ機器の知見を深める支援をします。</p> <p>【環境】</p> <p>⑥沖縄の豊かな自然を活かした再生可能エネルギー（太陽光発電、太陽熱、地中熱）を活用した設備を導入し、地球温暖化防止に貢献していきます。</p> <p>⑦省エネ・省CO2に資する先導的技術を取り入れた設備構築を推進するとともに、機器の省エネ運用を徹底し、2050年のカーボンニュートラル実現に貢献します。</p> <p>⑧省資源に努め、産業廃棄物等の適正な管理・処分を徹底します。</p> <p>⑨地域のボランティア清掃活動に積極的に参加し、地域の環境保全に取り組みます。</p>	 <p>The image shows a collection of SDG icons. The top row includes icons for Goals 7 (Energy), 9 (Industry, Innovation, and Infrastructure), and 11 (Sustainable Cities and Communities). The middle row includes icons for Goals 1 (No Poverty), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), and 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row includes icons for Goals 9 (Industry, Innovation, and Infrastructure), 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), and 13 (Climate Action).</p>